

BACCALAURÉAT GÉNÉRAL

SESSION 2015

JAPONAIS

VENDREDI 19 JUIN 2015

LANGUE VIVANTE 1

Durée de l'épreuve : **3 heures**

Séries **ES** et **S** – coefficient : **3**

Série **L** Langue vivante obligatoire (LVO) – coefficient : **4**

Série **L** LVO et Langue vivante approfondie (LVA) – coefficient : **8**

L'usage des calculatrices électroniques et du dictionnaire est interdit.

Dès que ce sujet vous est remis, assurez-vous qu'il est complet.

Ce sujet comporte 5 pages numérotées de 1/5 à 5/5.

Répartition des points

Compréhension de l'écrit	10 points
Expression écrite	10 points

買う側のマナー

外国から日本に帰って来て一番驚くのは、デパートやお店の店員さんの笑顔と、完璧なサービスの良さである。

特にパリの、涙の出るくらい無愛想¹で意地悪な売り子に、ひどく不愉快な目にあわされた後では、今度はうれしい涙が流れて止まらないくらいである。

5 パリだけでなくヨーロッパでは、買い物をするこちらの方がペコペコして²いなければならない。まずドアを押す。こわそうな表情のおばさんがジロリと見る。

「ボンジュール、マダム」と言うのは、驚くべきことに、お客である。相手が若い娘さんだったら、ボンジュール、マドモアゼルである。

「ボンジュール」と店員が少なくとも親切に答える。

10 「ちょっとお店の中を見せていただけます？」最後にシルブプレ（どうぞ）をつけて、そう願います。それから店の中を見て回る。欲しいものがあったら勝手に触れてはいけない。いちいちていねいに頼んでとってもらったり試着させていただくのである。気に入れば買うし、気に入らなければ買わなくていい。何度試着しても良い。あんまりたくさん試着したので、悪いような気がしてあまりいらないものをつい³「いただくわ」などと言うと、はっきり「お止めなさいな。その色は似合わないわ」などと言われてしまう。

店を出る時「メルシー、マダム、オールポァー（さようなら）」を忘れてはならない。

20 それが日本ではどうか。山のように何着も試着したあとで、「今日は止めとくわ」と、何も買わずにさっさと出ていくお客に向かって、「ありがとうございます。またどうぞ」と店員はていねいに頭を下げるのである。

ある時、青山のある一流のブティックに勤めている若い女性と話をした。彼女はアメリカ人であった。

¹ peu aimable

² s'aplatir, faire une courbette

³ involontairement

その彼女が涙^{なみだ}を浮かべて言ったことはこうだった。

25 「日本の女性は世界一ルード（無礼）だわ。顎^{あご}でこきつかって⁴試着した後で、アリガトウの一言もないのよ。店員なんて同じ人間だなんて考えてもいないみたい。日本には上^{じょう}下^げ意識^{いしき}⁵や差別^{さべつ}はないと聞いていたけど、私たちなんて、毎日^{くつじよくてき}屈辱^{くつじよくてき}的に⁶差別^{さべつ}されているわ。それでもアリガトウゴザイマシタと頭^{あたま}を下げなければいけないのよ」

30 彼女がアメリカ人だからというわけではないのだ、と私は慌^{あわ}てて慰^{なぐさ}めたが、ひどく恥^はずかしかった。

誰かに何かを頼^{たの}んでしてもらったら、普通^{ふつう}アリガトウくらいは言うものだ。しかし聞いてみると驚^{おどろ}くほどたくさんの人が店でアリガトウを言わないのだという。私たち日本人はなぜ、お店やデパートに行くと、急に横柄^{おうへい}⁷になったり居丈高^{いたけだか}⁸になった

35 り無礼^{ふるま}に振舞^{ふるま}ったりするのだろうか？

もりようこ
森瑤子『プライベート・タイム』による

⁴ faire travailler au doigt et à l'œil

⁵ conscience des différences hiérarchiques

⁶ de manière insultante

⁷ arrogant

⁸ une attitude agressive

TRAVAIL À FAIRE PAR LE CANDIDAT

- 1) Les candidats traiteront le sujet sur la copie qui leur sera fournie en faisant apparaître la numérotation.
- 2) Ils composeront des phrases complètes sauf indication contraire.
- 3) Les citations seront limitées aux éléments pertinents et suivies de la mention de la ligne.

COMPRÉHENSION DE L'ÉCRIT

Tous les candidats traiteront les questions suivantes :

次の質問に日本語で答えてください。

- 1.本文はエッセイですか。それとも小説の一部ですか。短く説明してください。
- 2.この文章^{ぶんしょう}に出てくる三人の人はどんな人ですか。簡単^{かんたん}に紹介^{しょうかい}してください。
- 3.このテキストにはユーモアが感じられるところがありますか。それはどこですか。例をあげて説明してください。
- 4.店員の態度^{たいど}はヨーロッパと日本とではどう違^{ちが}いますか。
- 5.アメリカ人の店員はどんな気持ちですか。それはどうしてですか。
- 6.筆者はパリの店では不安を感じています。ほかにどういう気持ちを感じていますか。

Seuls les candidats composant au titre de la LVA (Langue Vivante Approfondie) traiteront également les questions suivantes :

- 7.筆者は日本人の客にどうしてほしいと思っていますか。
- 8.日本人がフランスに来て驚^{おどろ}くことは何だと思えますか。例を二つあげてください。

EXPRESSION ÉCRITE

Seuls les candidats des séries S et ES et ceux de la série L qui ne composent pas au titre de la LVA (Langue Vivante Approfondie) traiteront les questions suivantes :

Traitez les deux sujets suivants.

Vous indiquerez distinctement sur votre copie le numéro correspondant à chaque sujet :

- 1.あなたは、店員に対してどのように振^{ふる}舞^まったらいいと思えますか。(150 signes)

2.あなたが知っている日本の習慣しゅうかんの中で、どれがあなたを驚おどろかせますか。どうしてですか。(250 signes)

Seuls les candidats composant au titre de la LVA (Langue Vivante Approfondie) traiteront la question suivante :

違う文化との交流つうを通じてどんなことが学べるのでしょうか。(400 signes)